

職場体験レポート

作成者

伊予市立中山中学校

2年 氏名：椽木 結介



事業所の紹介

企業名

岐阜プラスチック工業株式会社
愛媛工場

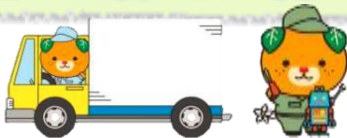
創業： 昭和48年
住所： 伊予市中山町出瀬 6-2-8
特色： 各種プラスチック製品を作る
従業員： 30人

事業所の写真



こんな会社です！

愛媛工場は、岐阜プラスチック工業の、西日本地域の要の一つです。いろいろな製品を生産していますが、特に折りたたむことができるコンテナの主力工場です。愛媛工場には、生産を行う工場と事務所、社員が食事や休憩をするための部屋もあります。



職場で体験したこと



1日目は、工場見学と安全教育学習、折りたたみコンテナの製作を行いました。朝は涼しかったのですが、午後になるととても暑くて、作業をしていたらたくさん汗が出ました。工場の中には、人が通るための緑色の線がありました。そこでは、指差し呼称という動作をしなければいけません。指差し呼称というのは、顔、指、声で確認をすることです。安全教育学習の時に「5S」を学びました。「5S」とは、「整理」「整頓」「清潔」「清掃」「しつけ」の5つです。

2日目は、折りたたみコンテナの仕上げ作業を体験しました。午前中は、短面を作りました。

初めての作業だったのでとても苦戦しましたが、L字型の部品を入れる作業は、慣れてくるとどんどん速く入れることができるようになりました。午後には長面を作りました。長面はぐにやぐにやしていたので、ピンをさす機械に入れる作業が、慣れるまではとても難しかったです。



短面



長面

体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

普段、触れることがない物や、見たことがない機械をたくさん見たり、触れたりすることができてとてもうれしかったです。また、わからないことを質問すると、従業員の方が、とてもわかりやすく優しく教えてくださったこともうれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

「同じ作業をする仕事なので、慣れてくるとミスをしやすくなるから気を付けてやるように」と言われたので、慎重にテンポよく作業しました。作業時間が長引いてしまうので、しっかりピンが入っているか確認しながら同じリズムで作業をすることが大変でした。

感想

働く人の姿から学んだこと

使う人の気持ちを一番に考え、慎重に、素早く作業をしなければならないことを知りました。また、仕事をする上で、けがや事故にあわないように、十分に身の回りを確認し、日頃から点検することも大切だと知りました。

全体を通して学んだこと

プラスチックは、環境に悪いものだと思っていましたが、環境への負荷を軽減しているバイオマスプラスチックがあることを知りました。僕たちの生活は、多くの人の知恵や努力によって支えられていることを知ることができました。